

## 日枝神社役員からのたより

- 平成26年度は次の方々が役員を務めます。

宮総代 樽谷 治幸      会 計 土田 正義

役 員 石塚 源保      小沢 伸一      中嶋 力      吉澤 勝利

相談役 中島 徳治      片山 興大      (相談役は新設の役員)      <以上 8 名>

(注) 今年度の任期は、4月の例大祭が終わるまでとなっています。

- 役員は次の活動を行っています。

- 日枝神社の祭事

- ・ 歳旦祭 <正月行事> : 平塚八幡宮宮司
- ・ 例大祭 <4月の第一日曜日> : 平塚八幡宮宮司

- 日枝神社の行事

- ・ 年末: 平塚八幡宮 神社札の受納幹旋
- ・ 大晦日: 年越しの参拝者への接待  
(自治会、山王会とかがり火を焚きお神酒をふるまい、皆様をおもてなしいたします)  
(「神社のしおり」、あけましておめでとうの「干支お札」の配付、「願い事」の保管)
- ・ 毎月の朔日(ついたち): 社殿の御開扉(本殿や神輿の参拝・拝観ができます)  
第三日曜日: 境内の清掃(山王会、育成会と協力して実施)
- ・ かつばまつり: 出店
- ・ どんど焼き: 自治会役員、育成会と協力して実施

- その他: 社殿・境内・樹木の保守管理とお賽銭の管理など

\*\*\*\*\*

寺田縄日枝神社は、近江国(滋賀県)の日吉神社(ひえのじんじゃ)から「山王権現」を勧請(神をお迎えする)し、「山王社」(山王権現社)を創建したのは、永正十年(1513)、今から五百年以上も前のことと云われています。明治時代に「日枝神社」と改名され、「大山咋神」(おおやまくいのかみ)を祀っています。

社殿内に本殿が祀られ、棟札には元禄五年(1692)に建立されたと記されています。この年代は、「平塚市内で年代が判明する最も古い本殿」と評価されています。

日枝神社は、このように歴史然たる神社です、役員たちは、永い間守り継がれてきた、かけがえのない文化遺産を次の世代に継承させるための諸活動を続けています。

是非、日枝神社の祭事や行事にお参りいただき、寺田縄の歴史にふれてください。